

令和5年11月1日

横浜市立本郷特別支援学校同窓会員の皆様

横浜市立本郷特別支援学校
校長 中嶋 浩一
進路支援部

横浜市立本郷特別支援学校 『同窓会』 解散予定のご報告

晩秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本同窓会は、横浜市教育委員会からの委託事業（青年学級）として始まりまして。その後、保護者主体の組織として（こぶしの会）運営してきましたが、予算執行や役員選出等の課題が発生したため、平成28年より本校職員が運営を肩代わりする形で継続して参りました。しかしながら、このたび以下の理由により今後の運営が困難と判断し、同窓会組織を解散する方向で進めさせていただきたくご報告申し上げます。

1. 判断に至った経緯

例年、本校体育館において行われていた『総会』や『成人を祝う会』も近年は新型コロナ感染状況により、中止となっております。その間、名簿登録者も約160名を超えることとなりましたが、現状、本校体育館では100名超が参加できる規模の会場ではなく、総会等の実施が困難となっております。また、教職員の異動や予算維持の困難、個人情報取り扱いについてなど懸案事項が続出しています。特に、運営費負担は大きく、会員、もしくは保護者の方にそれをお願いすることも困難な状況です。更に、民法改正がなされ、成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたことにより、同窓会として運営していた『成人を祝う会』に対しての整合性がなくなってきました。これらの事を踏まえ、学校として「解散も含めた会の在り方」について議論を重ねてきた結果、このたび、同窓会組織を解散する方向で決定いたしました。以上により、本同窓会は2024年（令和6年）3月31日付で解散の予定とさせていただきます。

2. 同窓会会計処理について

会費残金6,988円（令和5年10月1日現在）に関しては、残金全額を赤十字に寄付します。

3. 同窓会名簿処理について

現在、同窓会名簿は学校個人情報データに保存されています。

- (1) 解散後は進路支援部で名簿保管者を定め3年間管理後に削除。
- (2) 名簿保管者は現行の「横浜市本郷特別支援学校個人情報取り扱い規約」に準じ対応。

4. 解散日付について

解散の日付は令和6年3月31日と致しますので、ご意見やご質問の方は、お手数ですが、令和6年3月1日までに以下の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：本郷特別支援学校（進路支援部）045-894-2952